

# 第2四半期決算 説明会

2010年 11月2日

日本ガイシ株式会社

NGK INSULATORS, LTD.

# 本日の説明者

代表取締役社長

松下 雫

取締役執行役員 財務部長

坂部 進

# '11/3 第2四半期累計期間 業績

(億円)

前期('10/3)

当期('11/3)

前期比

売上高

1,034

1,200

+16%

営業利益

63

166

+164%

経常利益

58

144

+147%

四半期純利益

37

110

+194%

為替レート

95

91

円/US\$

128

121

円/ER

# 第2四半期累計期間 業績の要点

## 前年同期比 増収・大幅増益

### <プラス面>

- セラ 新興国を中心とする好調な乗用車販売等により  
自動車関連製品の需要堅調
- エレ 半導体製造装置用セラミックス等 市況の回復継続

### <マイナス面>

- 電力 がいし 国内大口案件の減少、中国市場の変化  
NAS 海外案件の谷間
- 為替円高（対ドル、対ユーロ）

# '11/3 業績 見通し

(億円)

	前期('10/3)	当期('11/3)	前期比
売上高	2,355	2,550	+8%
営業利益	235	300	+28%
経常利益	249	300	+21%
当期純利益	178	235	+32%
為替レート	94	87	円/US\$
	130	116	円/ER

# 業績見通しの要点

前期比増収・二桁増益、セグメントごとに強弱

## <プラス面>

- 自動車販売の回復 及び 排ガス規制対応の需要増加
- 半導体製造装置用セラミックスの需要回復

## <マイナス面>

- N A S 海外案件の遅れ、国内風力向け市場の鈍化
- がいし 中国市場の需要落ち込み・競争激化
- 自動車インセンティブ終了反動懸念
- 為替円高（未確定月 80円/ドル、110円/ユーロの前提）

# 売上高増減要因

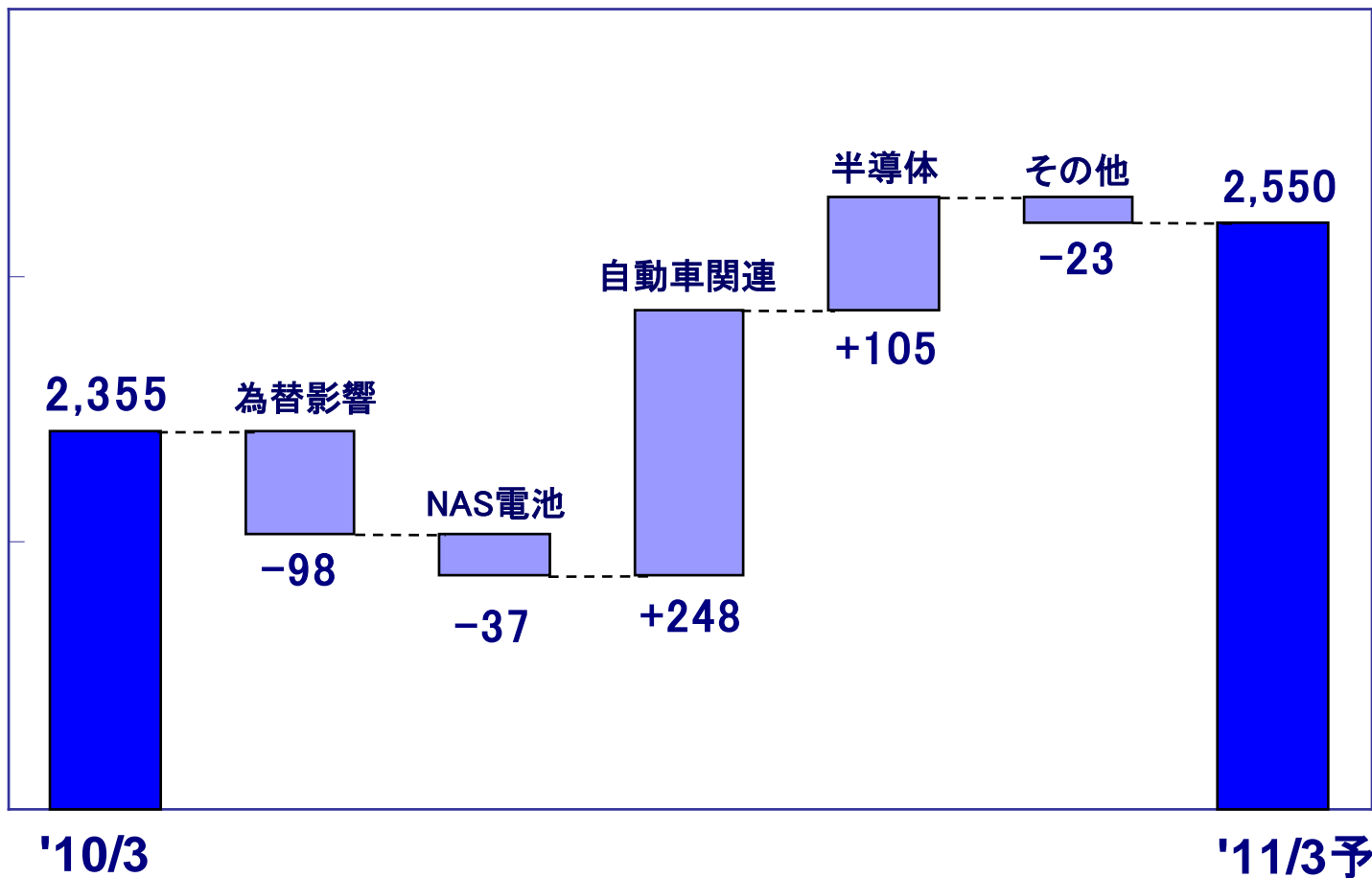
億円

2,750

2,500

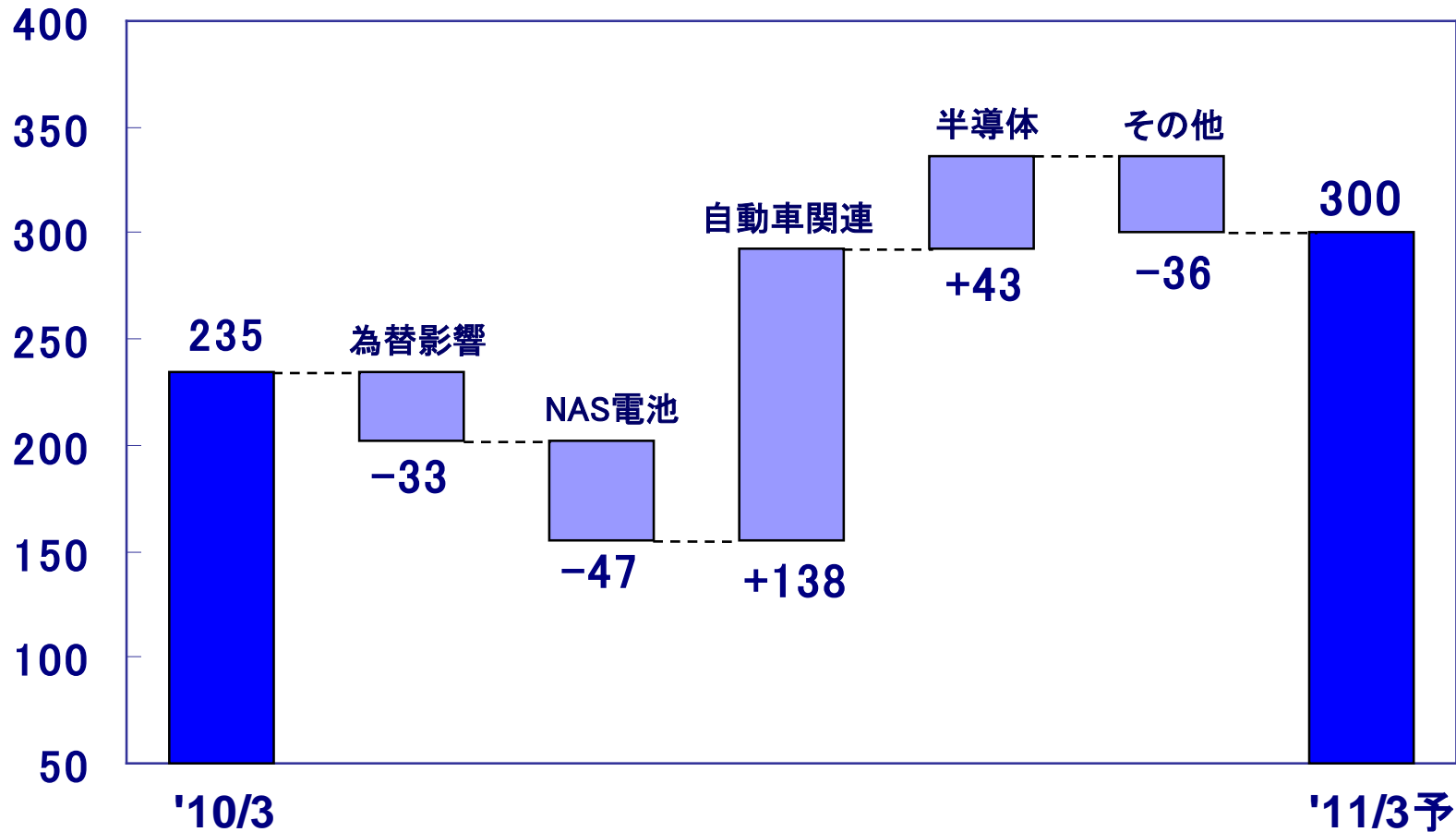
2,250

2,000



# 営業利益増減要因

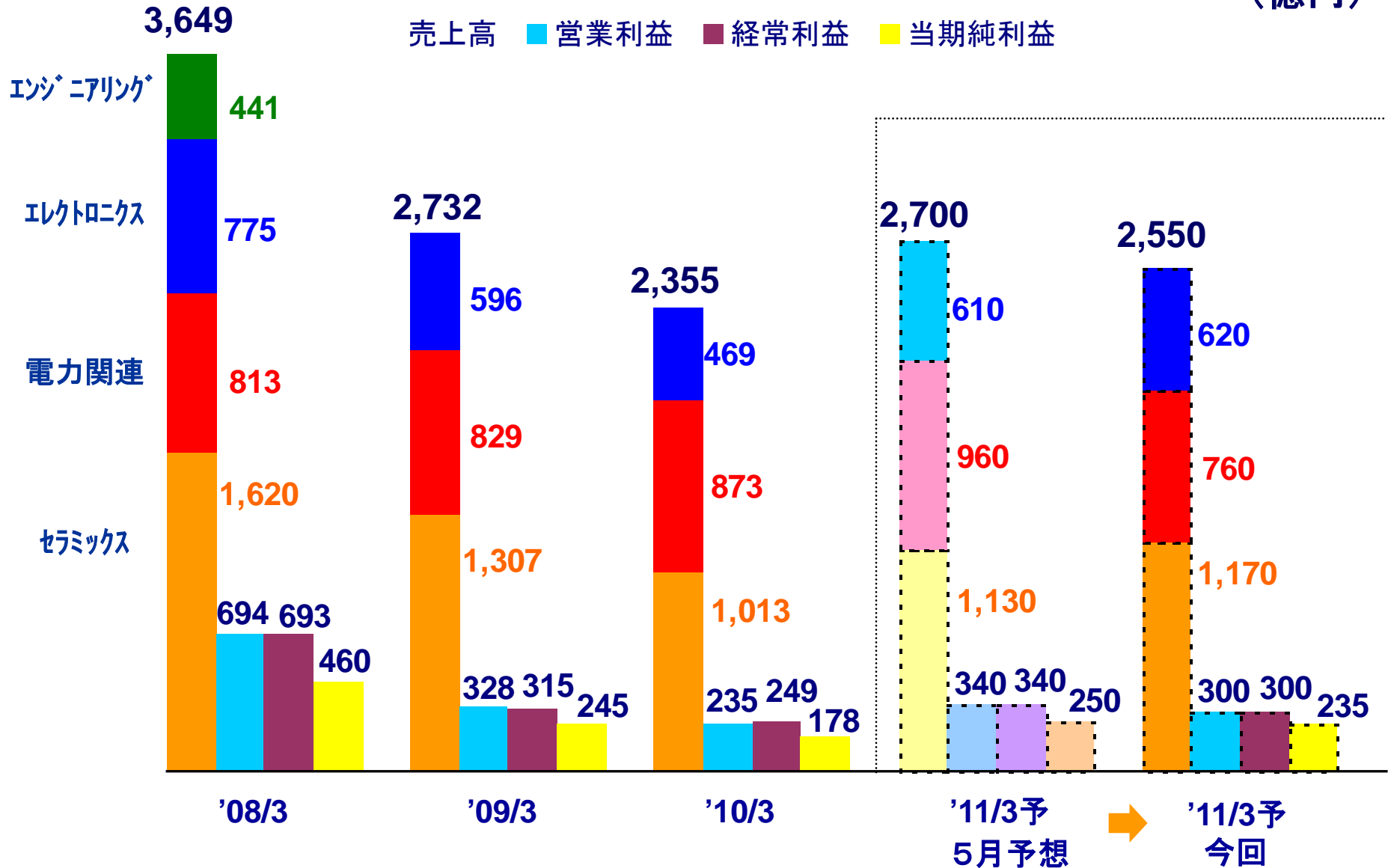
億円





# 売上高・利益推移

(億円)

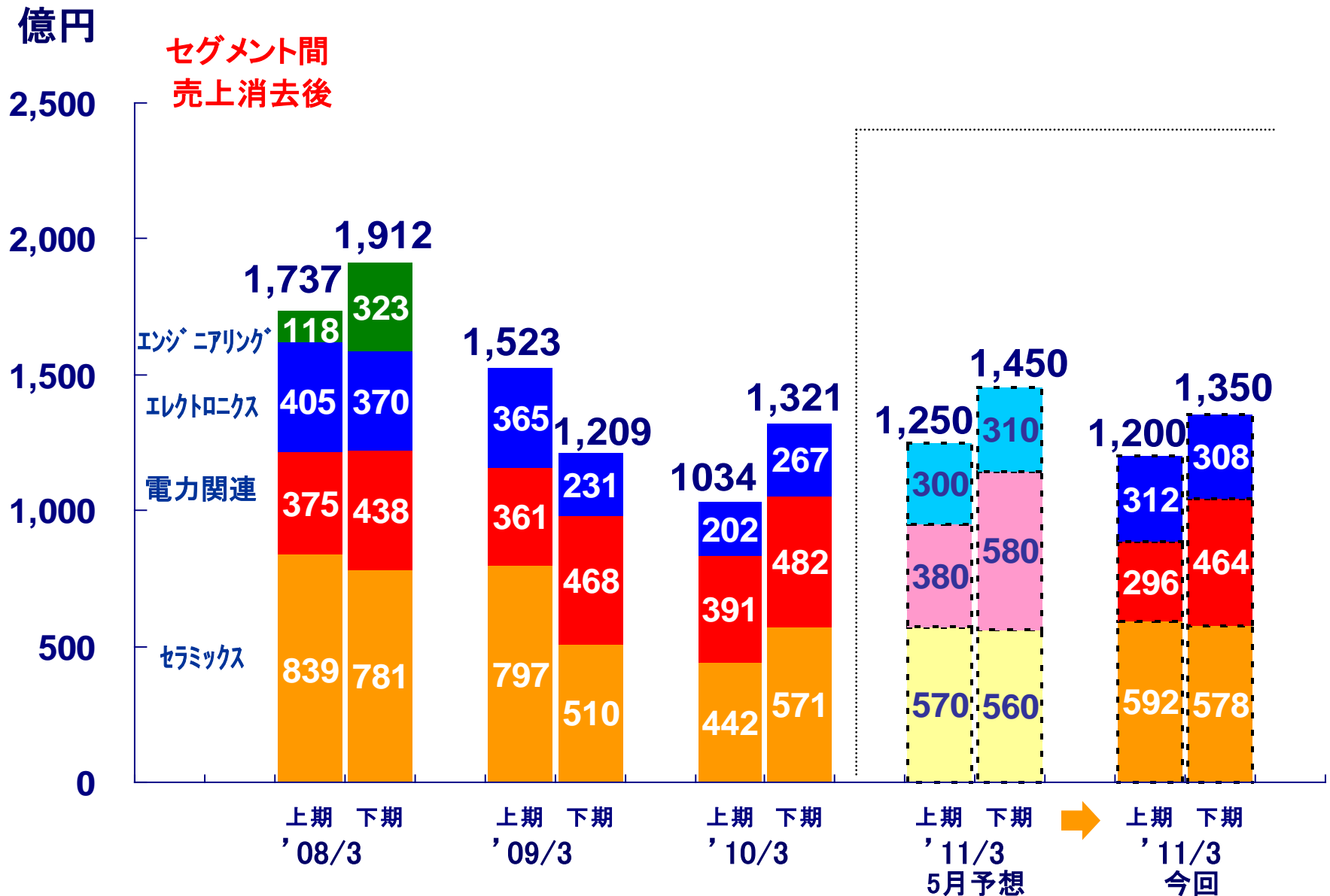


# 5月見通しからの変化

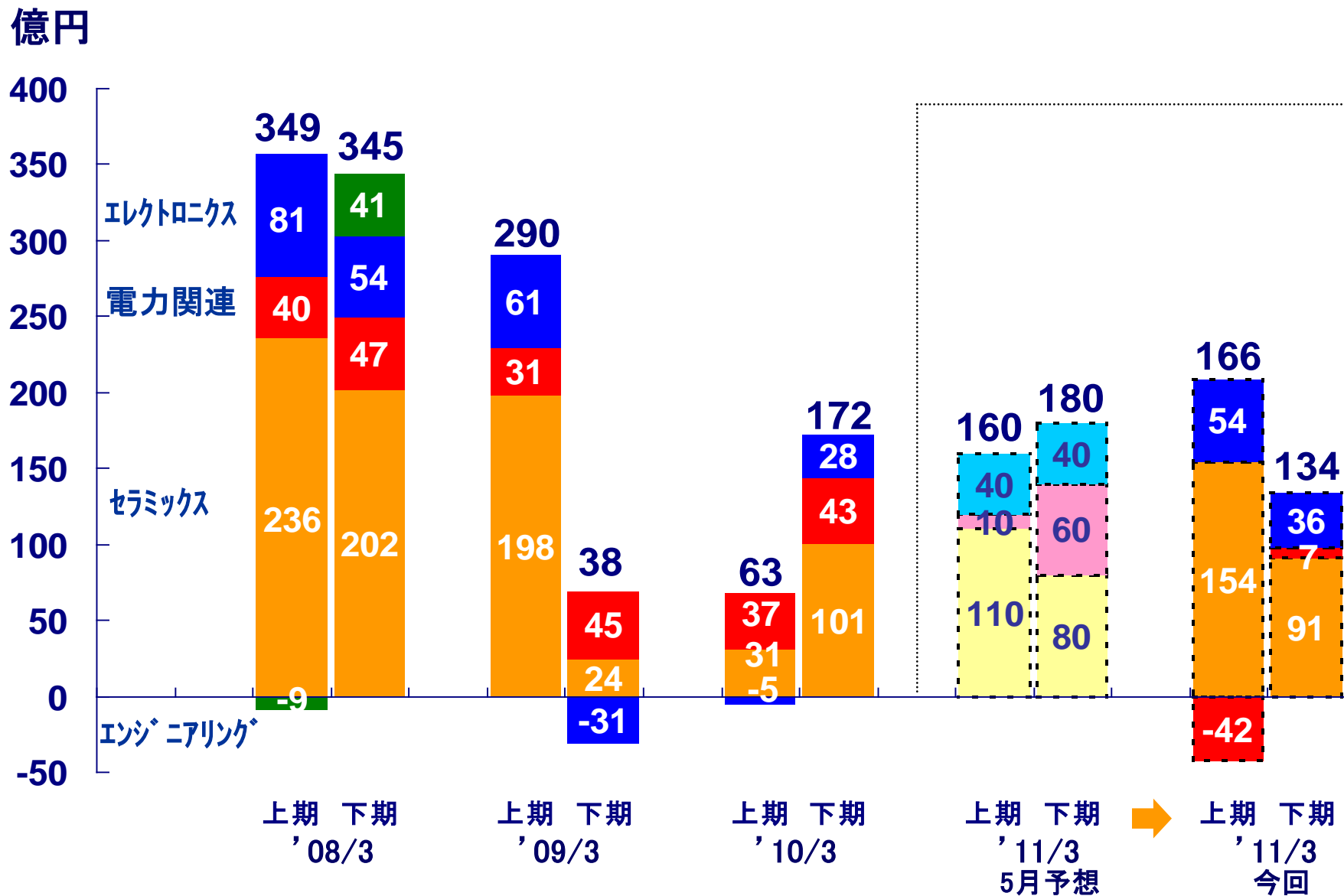
売上・営業利益 とともに5月見通しに届かず

- セラミックスは自動車関連製品の需要増により堅調、後半はインセンティブ反動懸念から慎重な想定を継続
- 電力関連はがいし・NASともに出荷物量の落ち込みが厳しく、大幅減収・減益
- 為替円高の進行  
90円/ドル→87円/ドル、120円/ユーロ→116円/ユーロ

# 上・下別業績推移 売上高



# 上・下別業績推移 営業利益



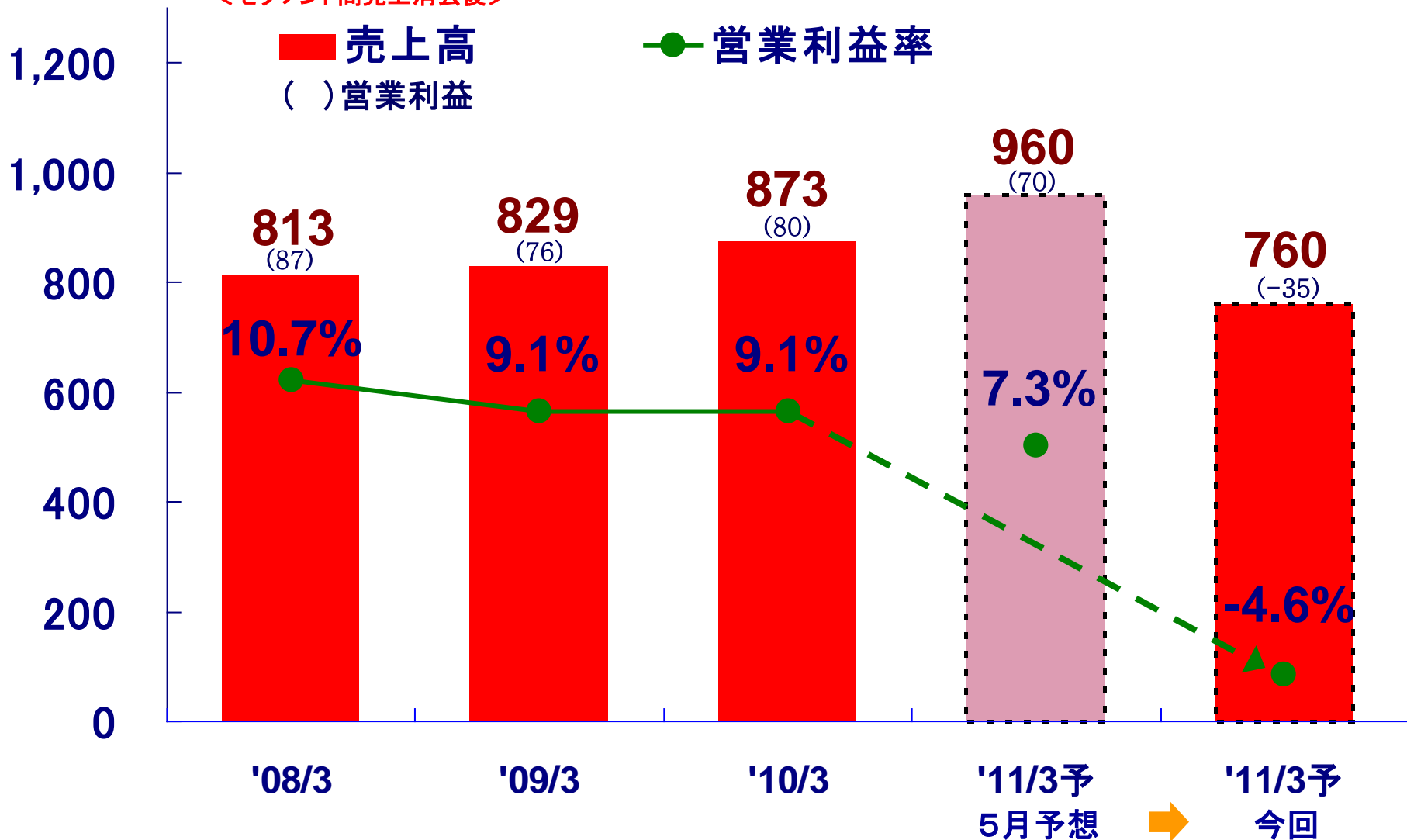
# 電力関連事業

億円

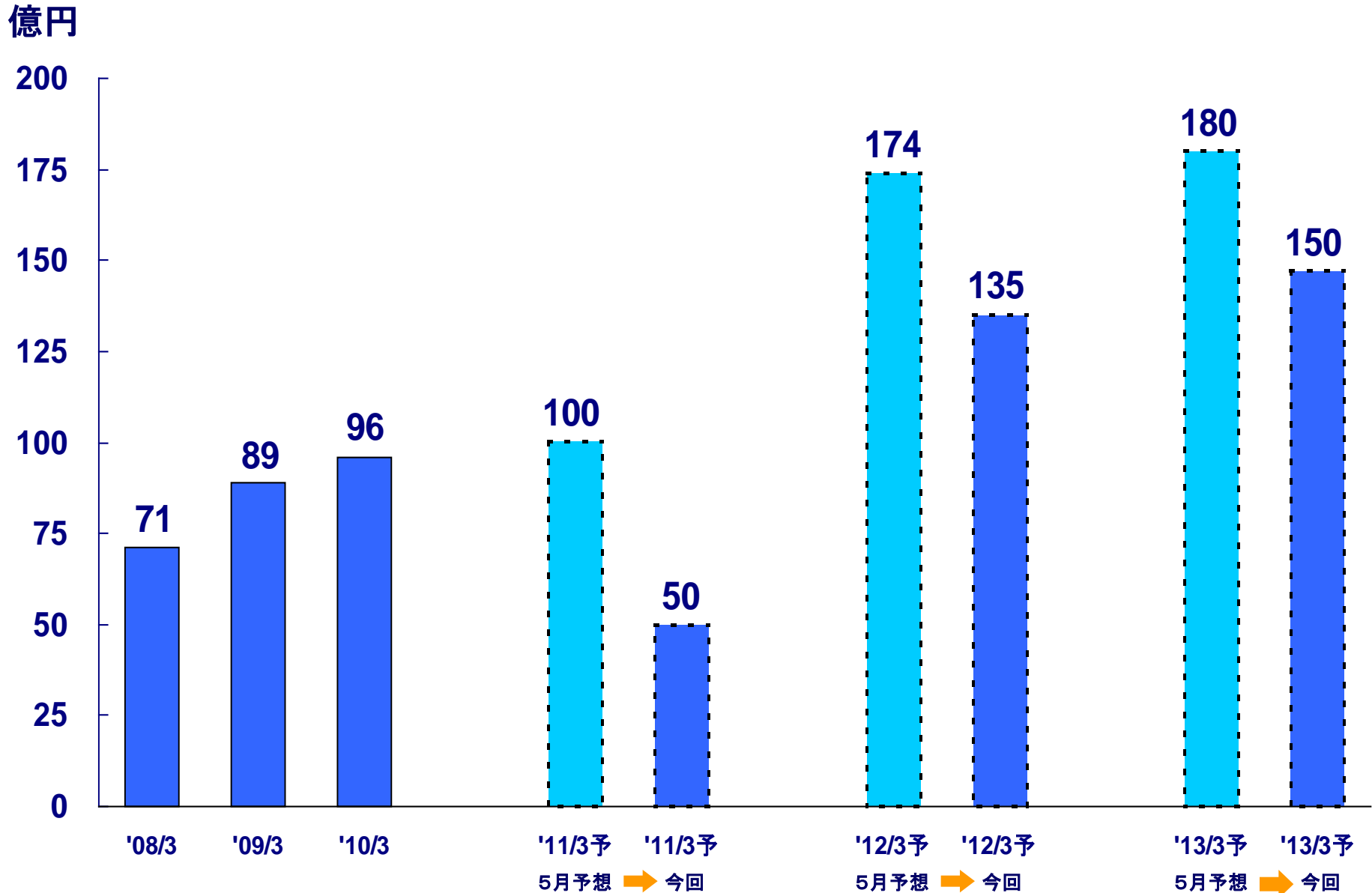
<セグメント間売上消去後>

■ 売上高  
( ) 営業利益

● 営業利益率



# がいし 中国市場 売上



# 【がいし】

## ■ 事業環境

- ・ 国内 前年までの送電線新設大口案件ピークアウト
- ・ 中国 超高圧送電需要の一部に出荷時期の遅れ
- ・ 中東、北米市場は堅調

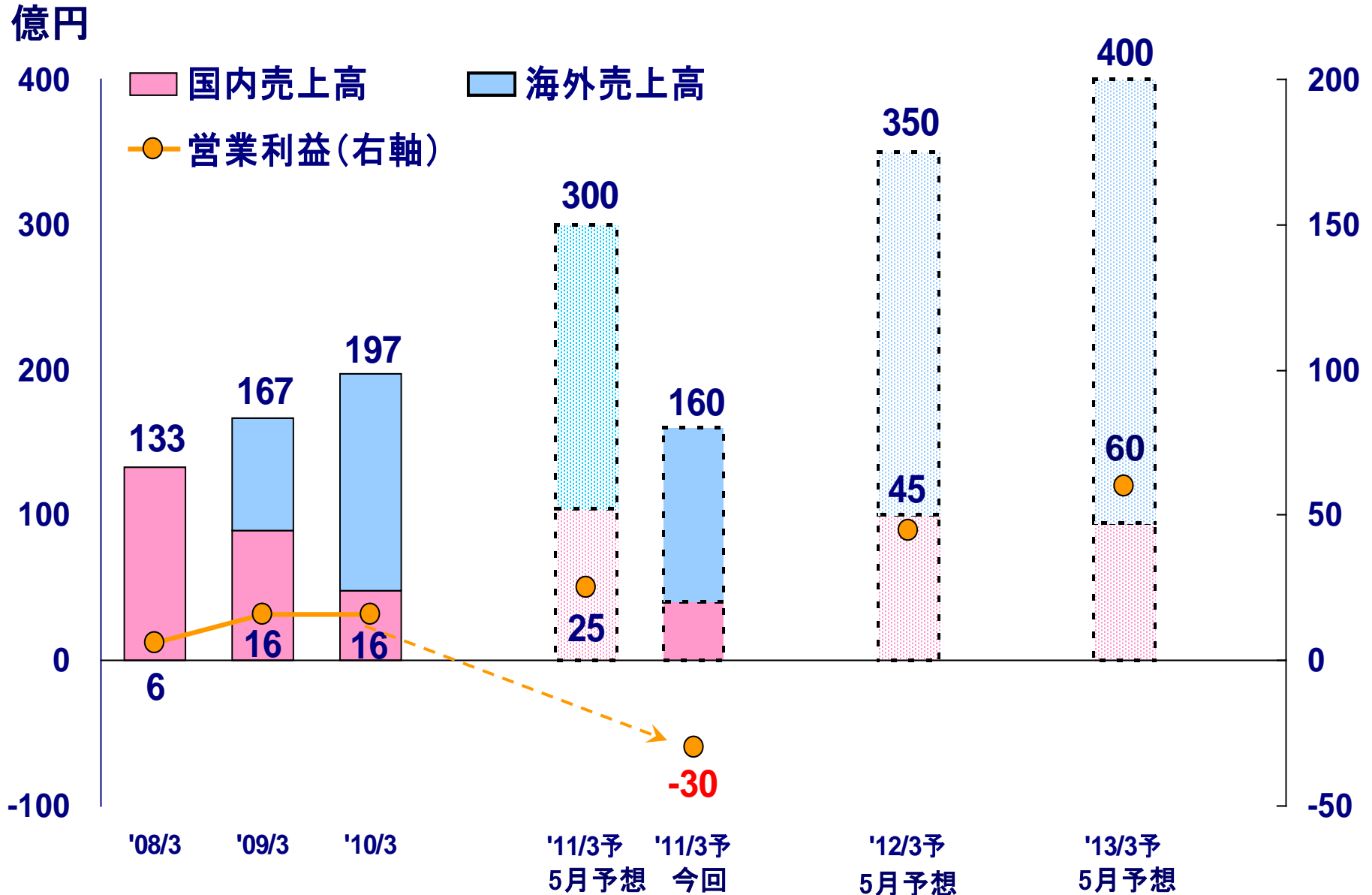
## ■ 期首からの状況変化

- ・ 中国 中期見通しは変わらないもののUHV・直流送電案件の進捗は期首想定よりも更に鈍い  
中国メーカーの実力伸長に足元の需要減も加わり、  
競合激化・価格下落
- ・ 他市場は大きな変化なし

## ■ 課題

- ・ 国内 高度経済成長期に納入した製品の取替促進
- ・ 中国 差別化製品投入により優位性の回復・維持を図る

# NAS事業の業績見通し





# 【NAS電池】

## ■ 事業環境

- ・ 海外大口案件 数年分の受注残あり
- ・ 再生可能エネルギー拡大による系統安定化需要の増加

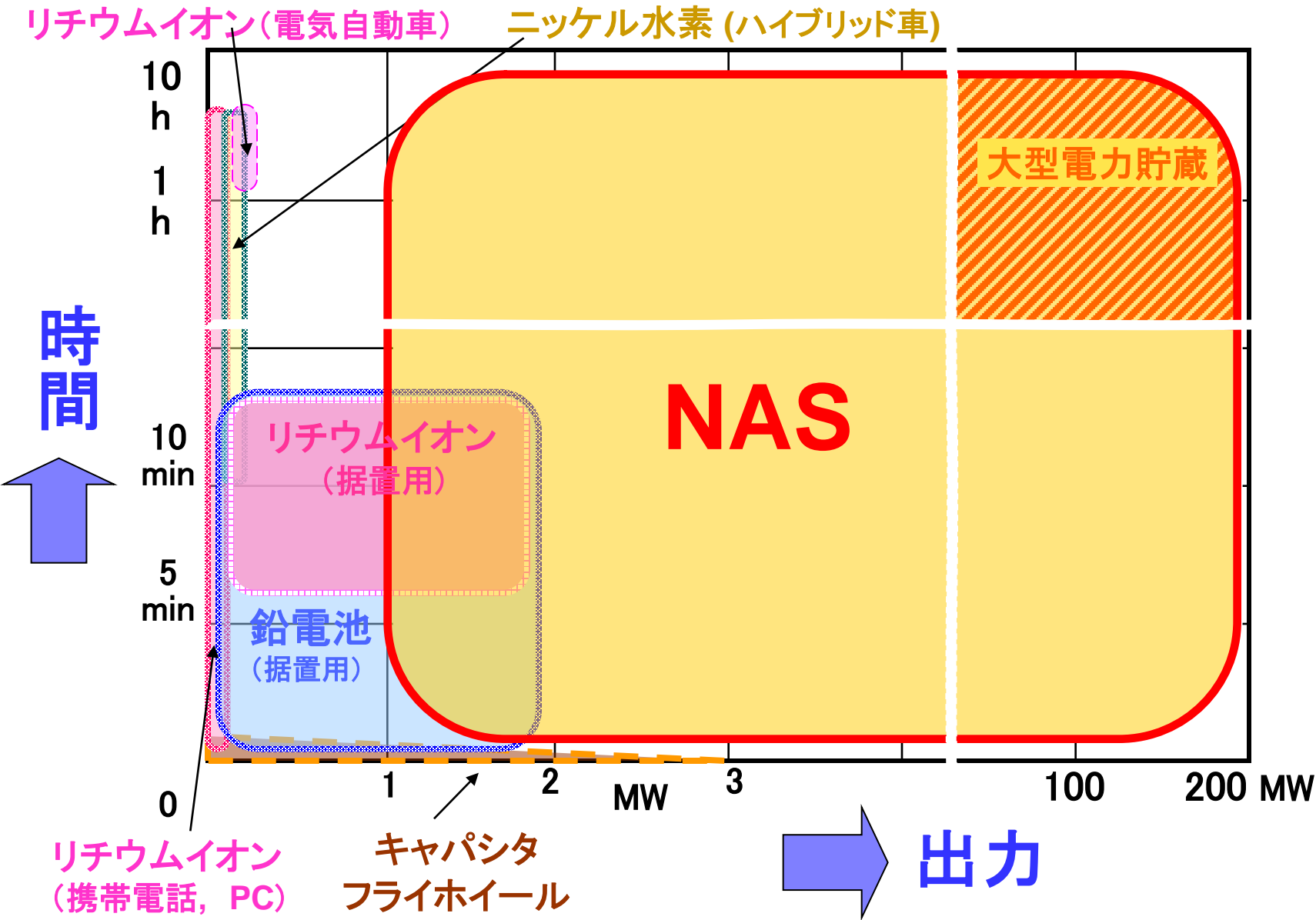
## ■ 期首からの状況変化

- ・ 国内 風力発電業者に対し2010、2011年は補助金なし  
2012年頃～全量買取制度導入に伴い風力新規案件
- ・ 海外 経済情勢及び為替変動により欧州計画遅延
- ・ 市場の急激な変化を受け、能力150MWまでの新規設備の稼動は当初計画より若干の延期
- ・ 当面の出荷物量減・案件ミックスの悪化により赤字に  
(当社の成長を牽引する事業との位置づけは変わらず)

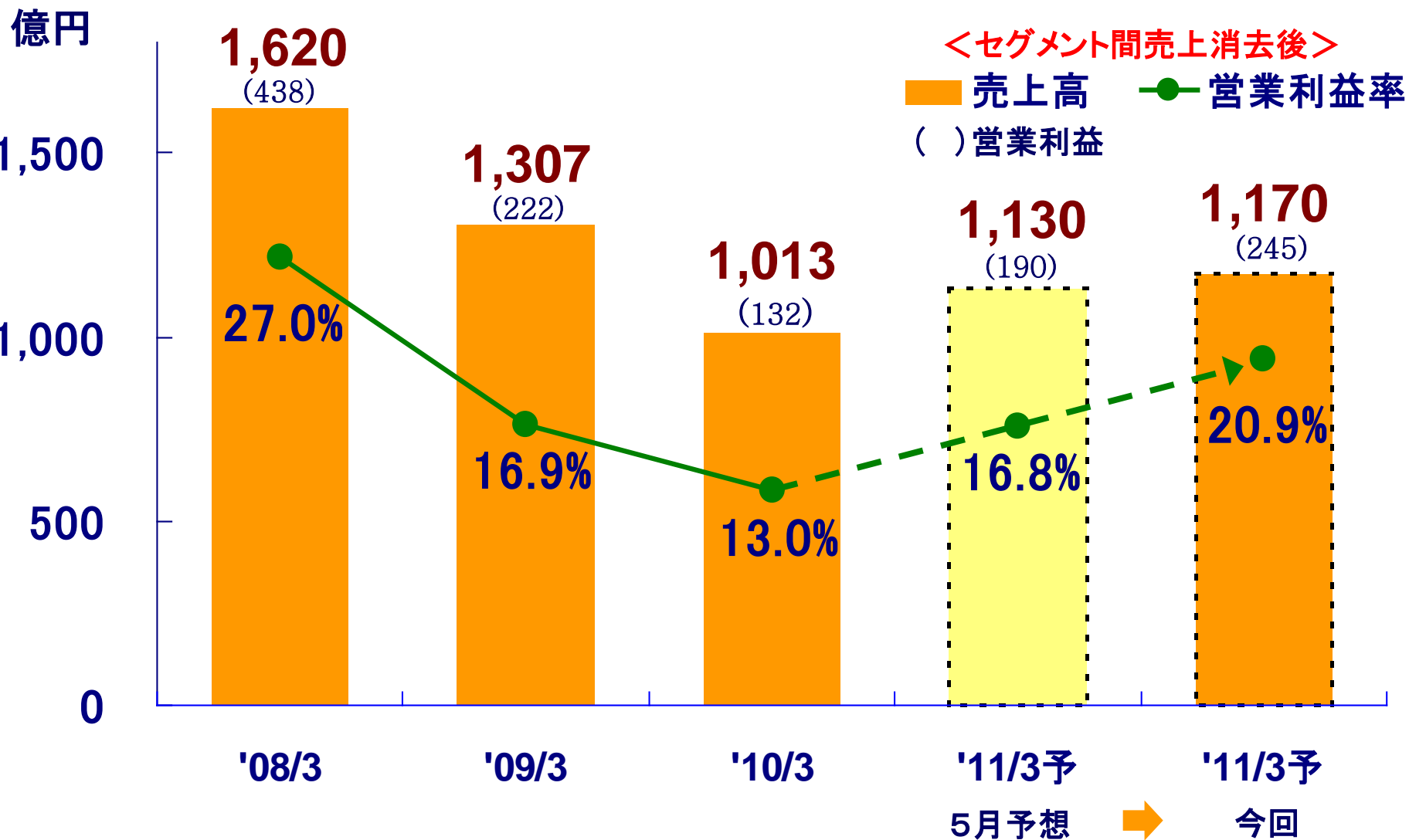
## ■ 課題

- ・ 抜本的なコストダウンの推進
- ・ 将来的な海外拠点の検討

# 各種二次電池との比較(イメージ)



# セラミックス事業



## ■ 事業環境

- ・ 新興国を中心とした乗用車販売の増加
- ・ 燃費(CO2)規制と排ガス規制強化～**中長期に需要増加**

自動車排ガス浄化用セラミックス(ハニカム)

コーゼライト(Cd)製DPF

トラック排ガス浄化用セラミックス(大型ハニカム)

SiC製DPF 欧州排ガス規制強化、他素材との競争

規制対象地域の拡大

トラック、建機等規制強化

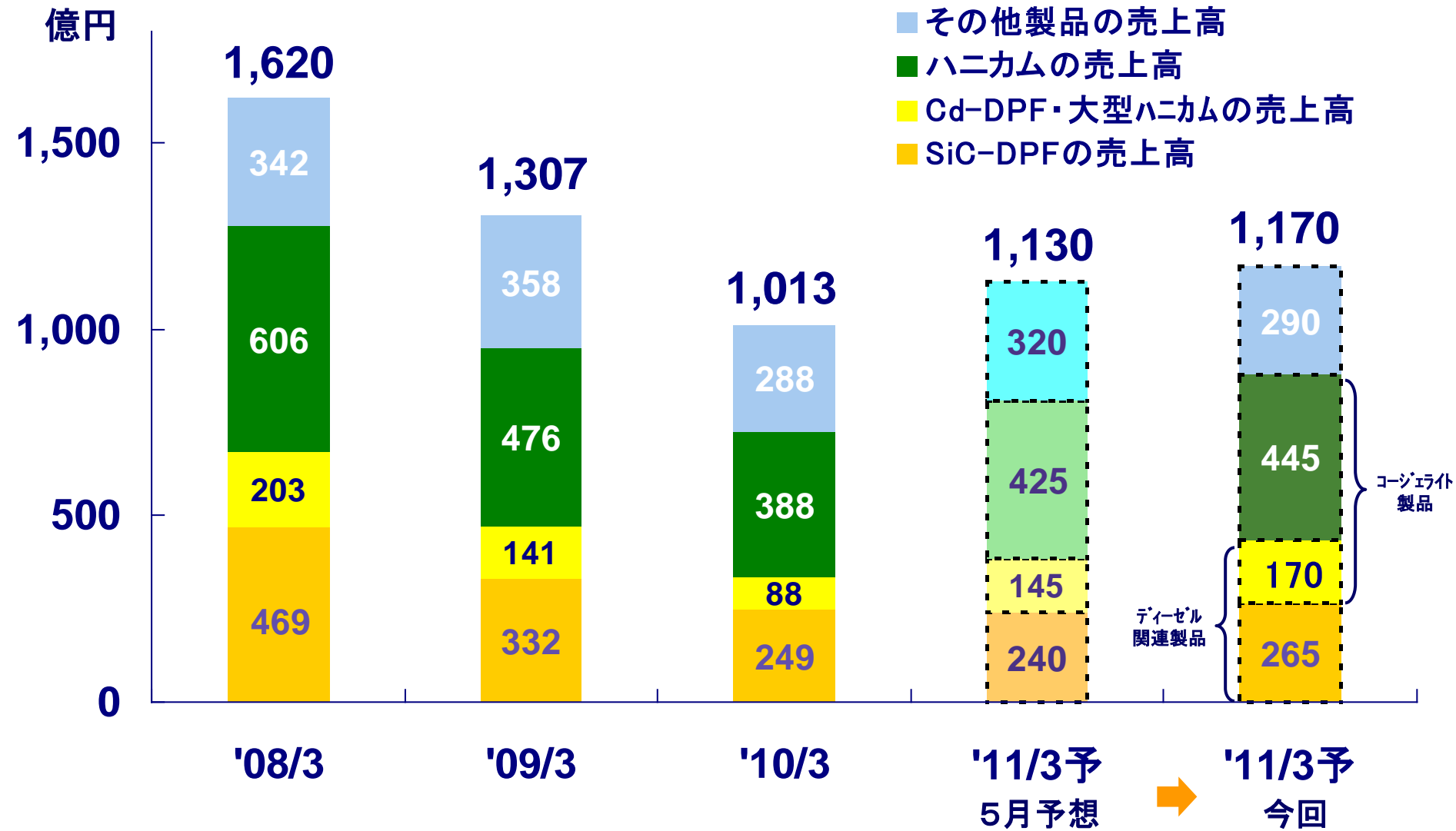
## ■ 期首からの状況変化

- ・ ハニカム シェア上昇、SiC製DPF需要も期首想定を上回る
- ・ バス・トラック市場回復による大型ハニカム・Cd製DPFの需要増
- ・ 中国市場における急速な伸びは4月以降減速
- ・ **インセンティブ終了後の需要減は懸念材料**

## ■ 課題

- ・ コストダウンによる収益性のさらなる向上
- ・ 今後の需要増に対応するグローバル戦略の推進

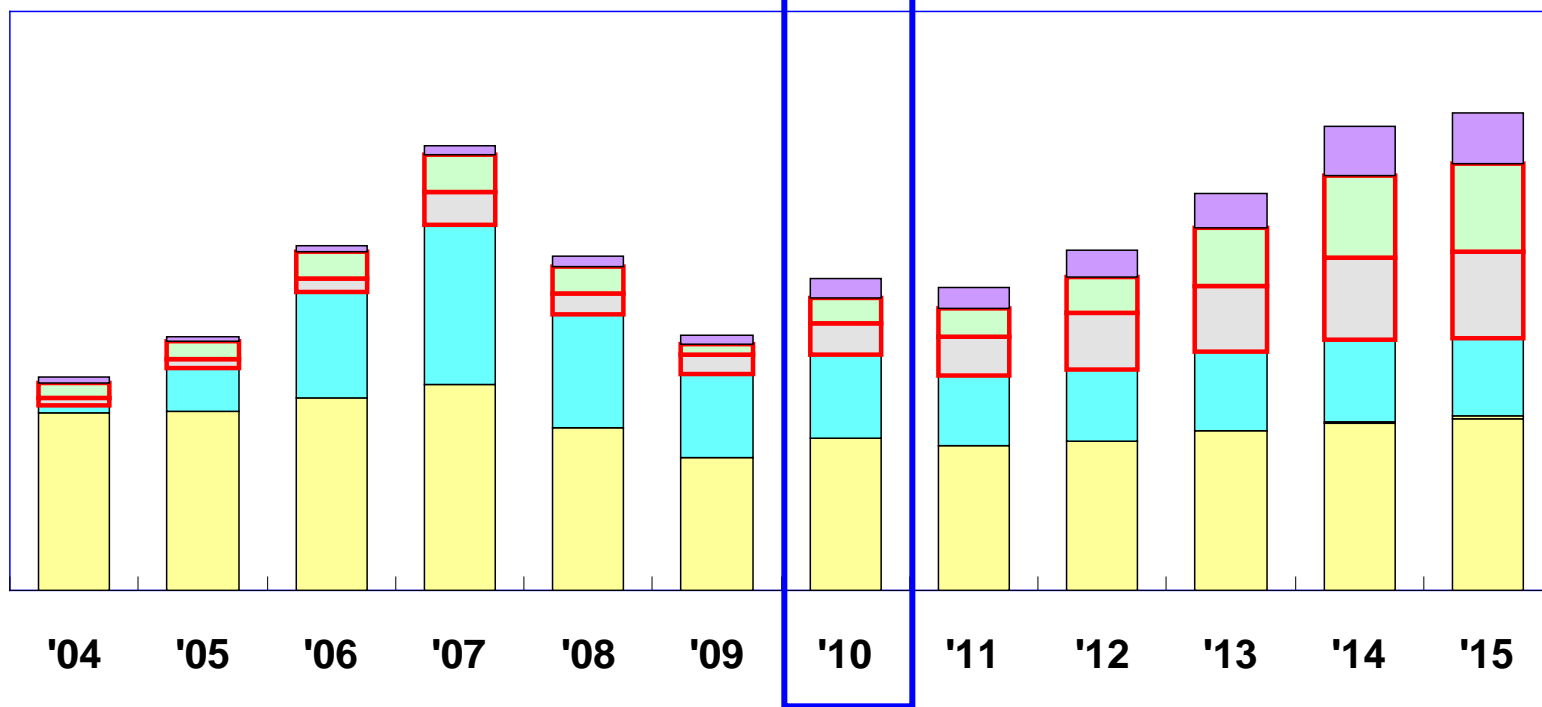
# セラミックス事業の売上見通し



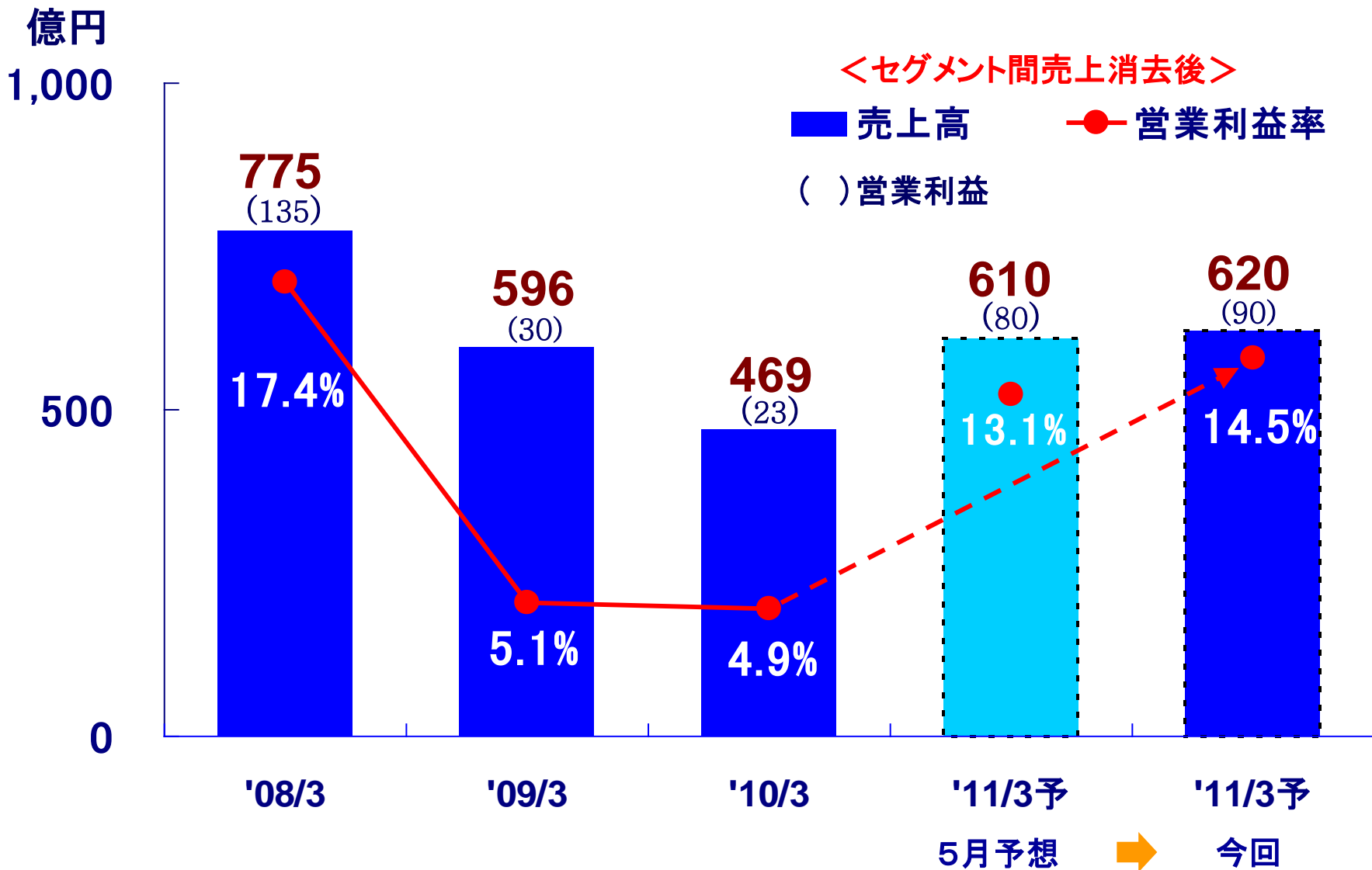
# 自動車関連製品 長期売上イメージ

		2004	2005	2006	2007	2008	2009	2010	2011	2012	2013	2014	2015
乗用車	日本	新短期	新長期							ポスト新長期			
	米国	Tier2/Bin#8								Tier2/Bin#5			
	欧州	EuroIII	EuroIV						EuroV		EuroVI		
トラック	日本	新短期	新長期							ポスト新長期			
	米国	US'04			US'07					US'10			
	欧州	EuroIII	EuroIV			EuroV				EuroVI			
Off-Road車 建機・農耕機他	日本								Tier4a並		Tier4b並		
	米国								Tier4a		Tier4b		
	欧州								Step-3		Step-4		

- NOxセンサ
- 大型担体
- Cd-DPF
- SiC-DPF
- 自排担体



# エレクトロニクス事業



## ■ 事業環境

- ・ ベリウム銅展伸材：景気回復に伴う需要増
- ・ 半導体製造装置用セラミックス：  
半導体メーカーの設備投資回復による需要増
- ・ カラープリンター用機能部品：  
新興国向けプリンター需要増による物量増
- ・ 双信電機：鉄道・カーエレクトロニクス、EMC関連需要回復

## ■ 期首からの状況変化

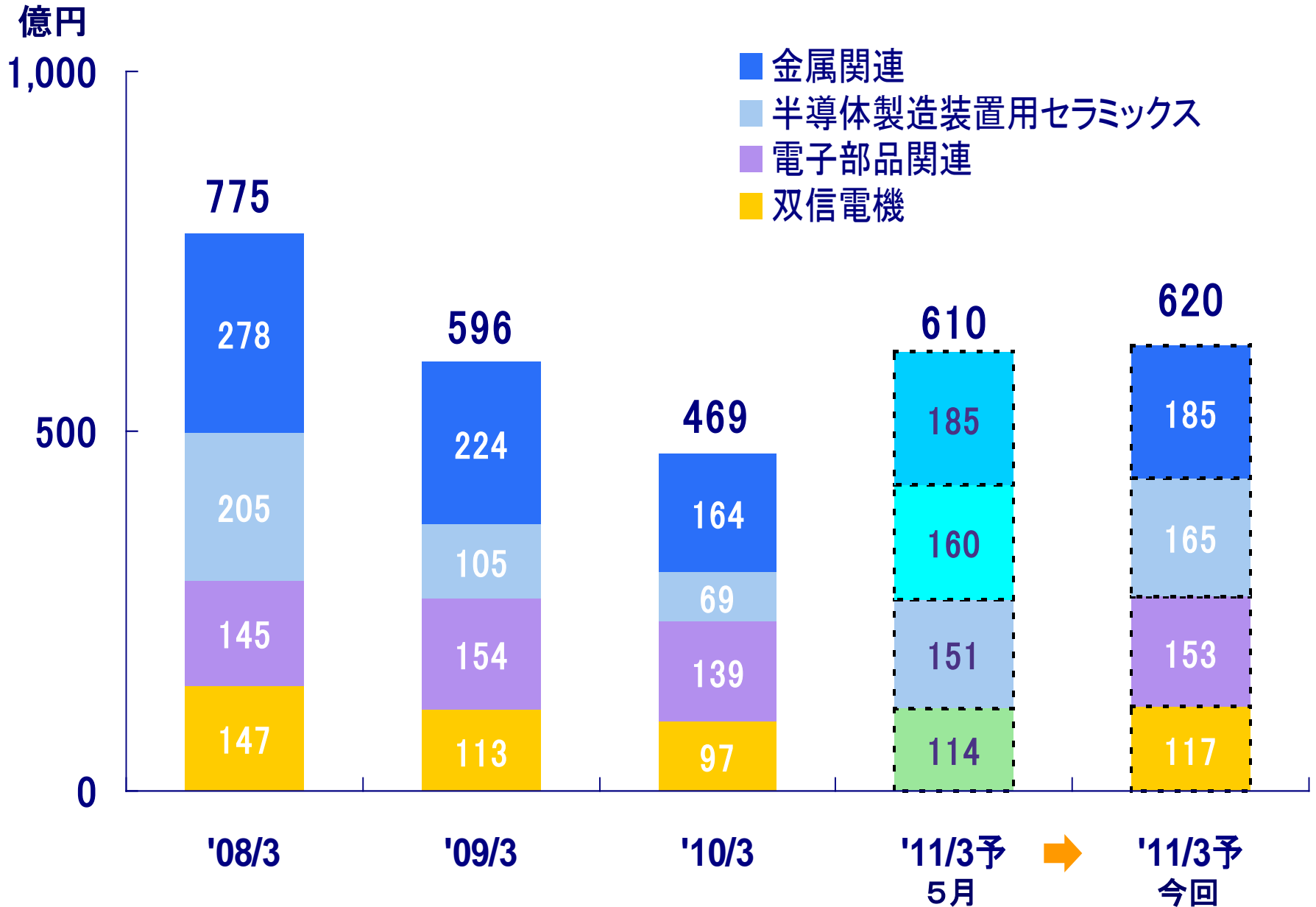
一本調子の回復基調から調整局面へ(転換)

## ■ 課題

収益基盤の強化と更なる成長の実現、新製品の創出

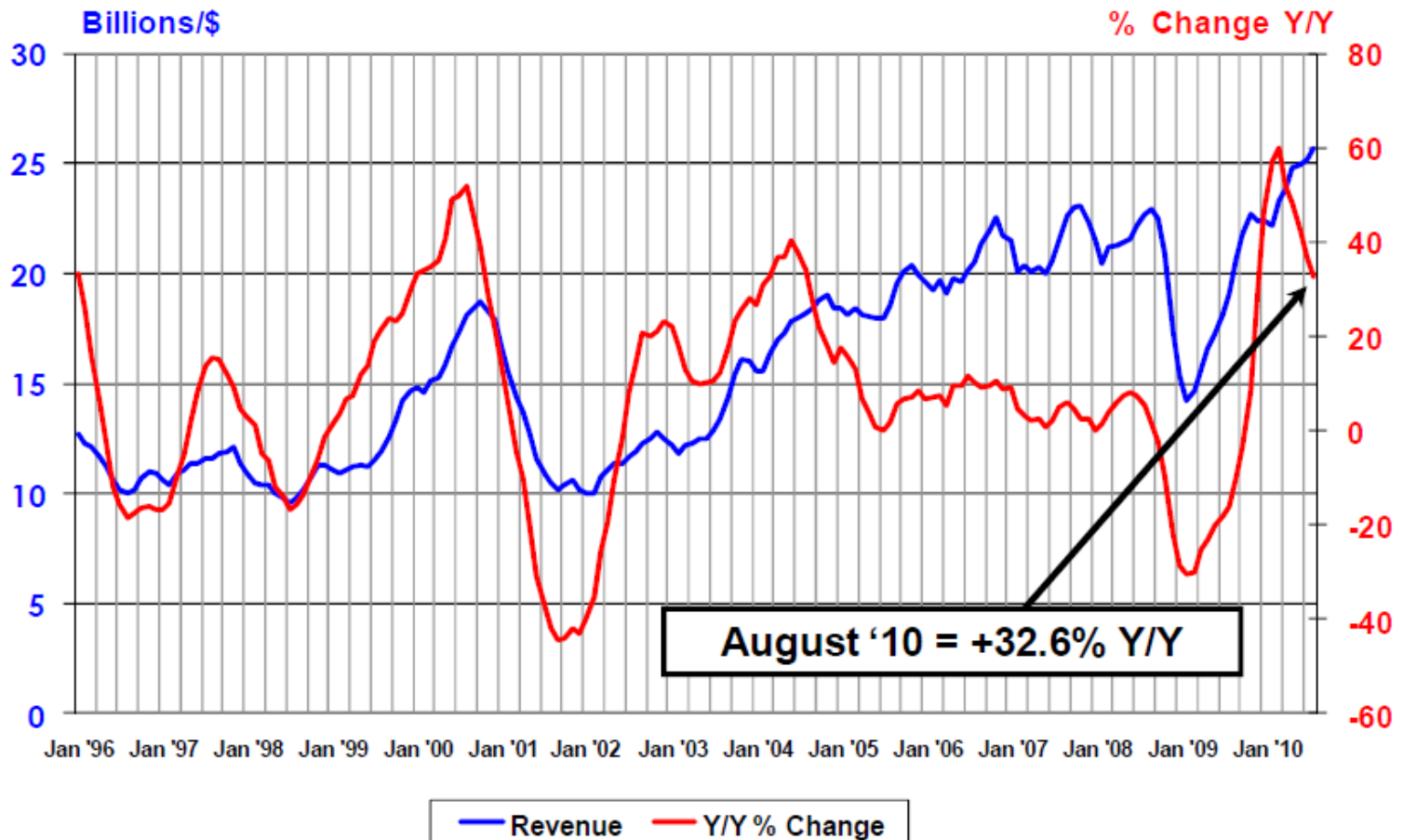


# エレクトロニクス事業の売上見通し

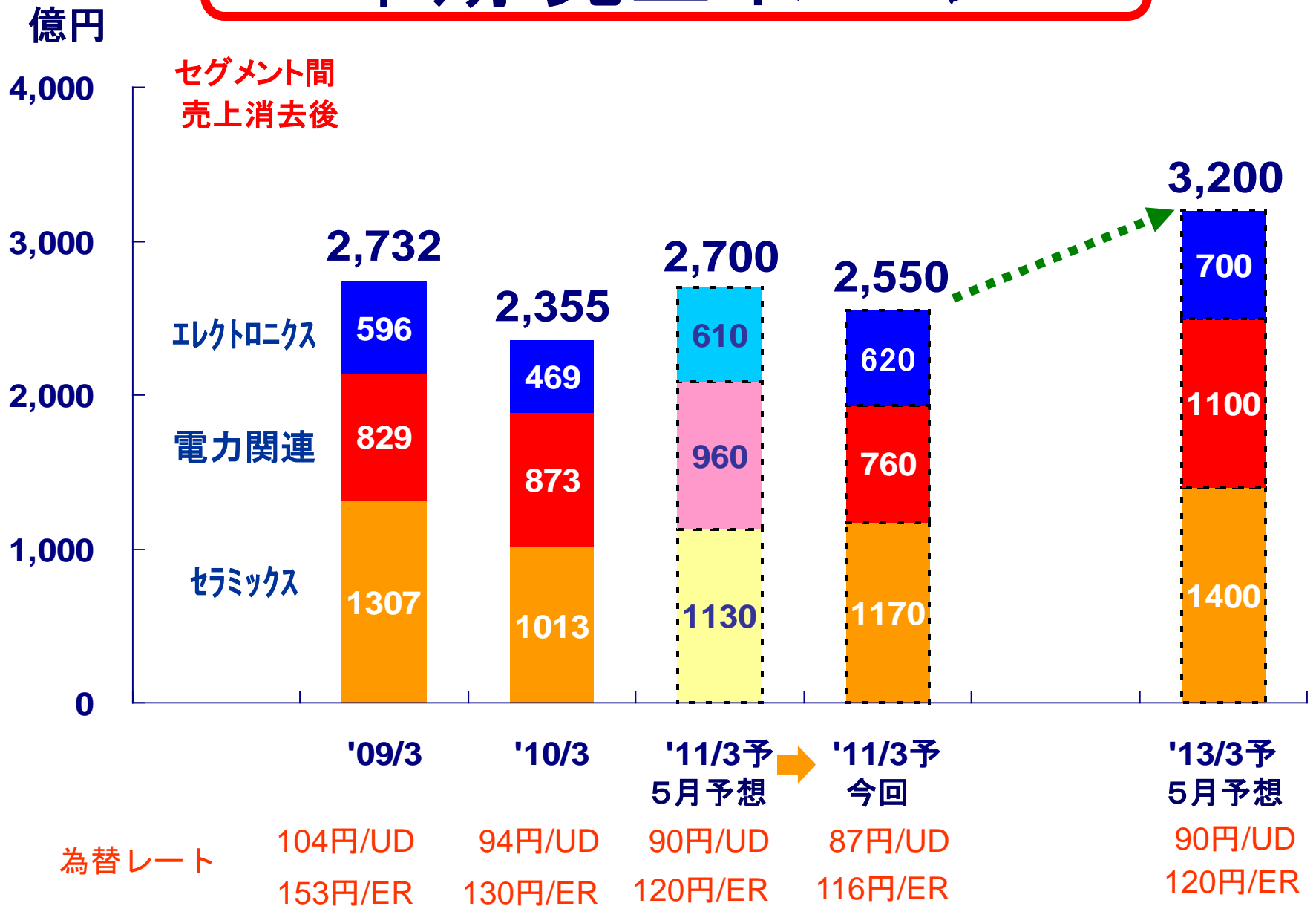


# 世界半導体売上高

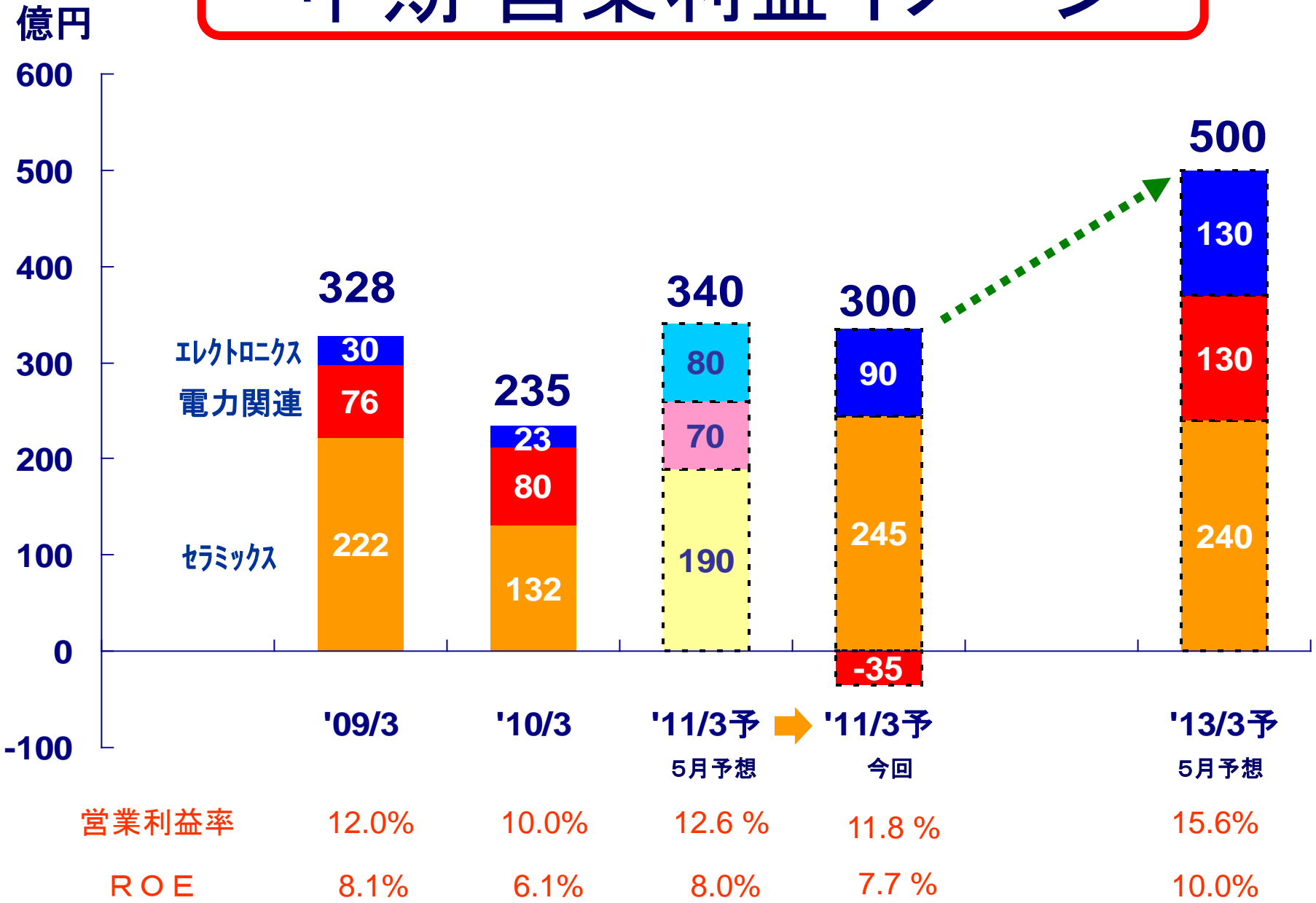
## Worldwide Semiconductor Revenues Year-to-Year Percent Change



# 中期 売上イメージ



# 中期 営業利益イメージ



# 連結キャッシュ・フロー計算書

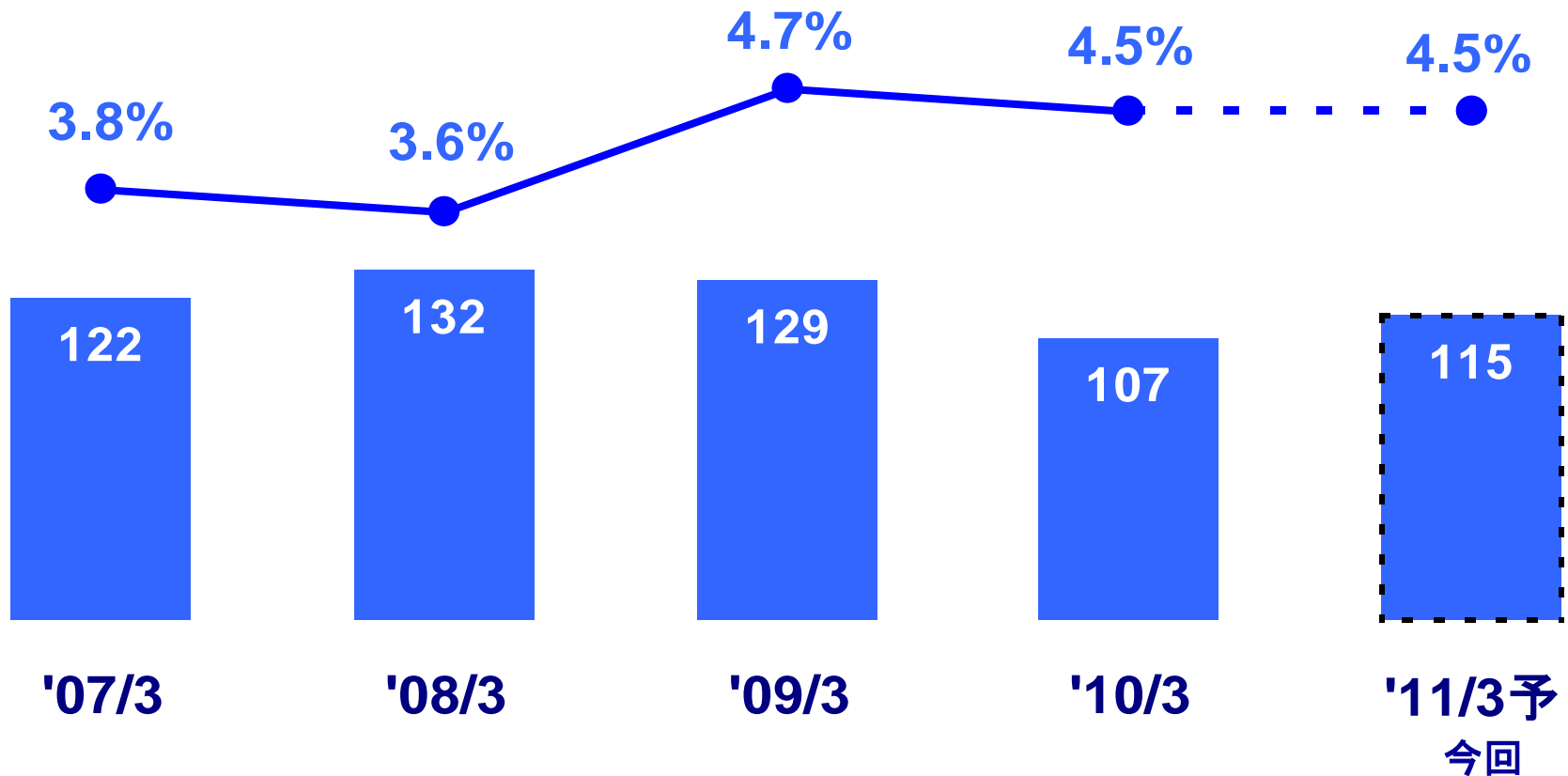
	' 09/3	' 10/3	' 11/3予
税前利益	210	230	295
法人税等の支払額	-230	-5	-74
減価償却費	262	189	190
売掛債権の増減	124	-155	20
棚卸資産の増減	-213	155	-11
その他	174	30	-40
<b>営業活動による キャッシュ・フロー</b>	<b>327</b>	<b>444</b>	<b>380</b>
有形・無形固定資産取得	-300	-205	-315
投資有価証券の取得・売却	14	19	-141
定期預金の増減	28	-364	275
その他	42	-162	1
<b>投資活動による キャッシュ・フロー</b>	<b>-216</b>	<b>-712</b>	<b>-180</b>

	' 09/3	' 10/3	' 11/3予
自己株式の取得	-137	-	-
配当金の支払	-74	-62	-59
借入金返済・社債償還	-152	-316	-41
社債発行等	-	400	-
その他	2	-5	-
<b>財務活動による キャッシュ・フロー</b>	<b>-361</b>	<b>17</b>	<b>-100</b>
現金及び現金同等物に係る換算差額	-141	20	-
<b>現金及び現金同等物の増減額</b>	<b>-319</b>	<b>-231</b>	<b>100</b>
連結範囲の変更に伴う現金同等物の増減額	-42	-	-
<b>現金及び現金同等物期末残高</b>	<b>765</b>	<b>534</b>	<b>634</b>

# 研究開発費

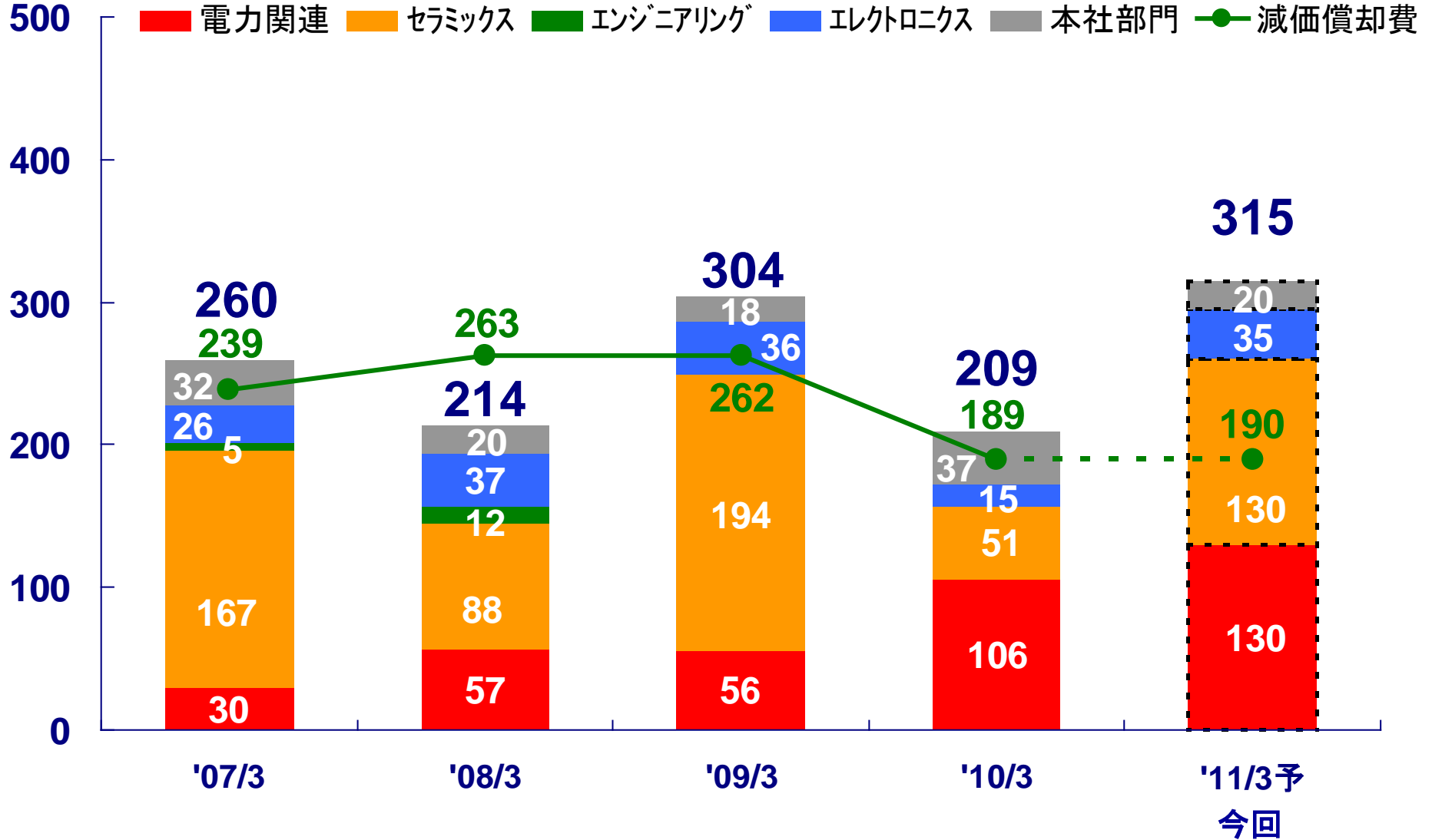
(単位:億円)

■ 連結研究開発費      ●— 連結売上高開発費率



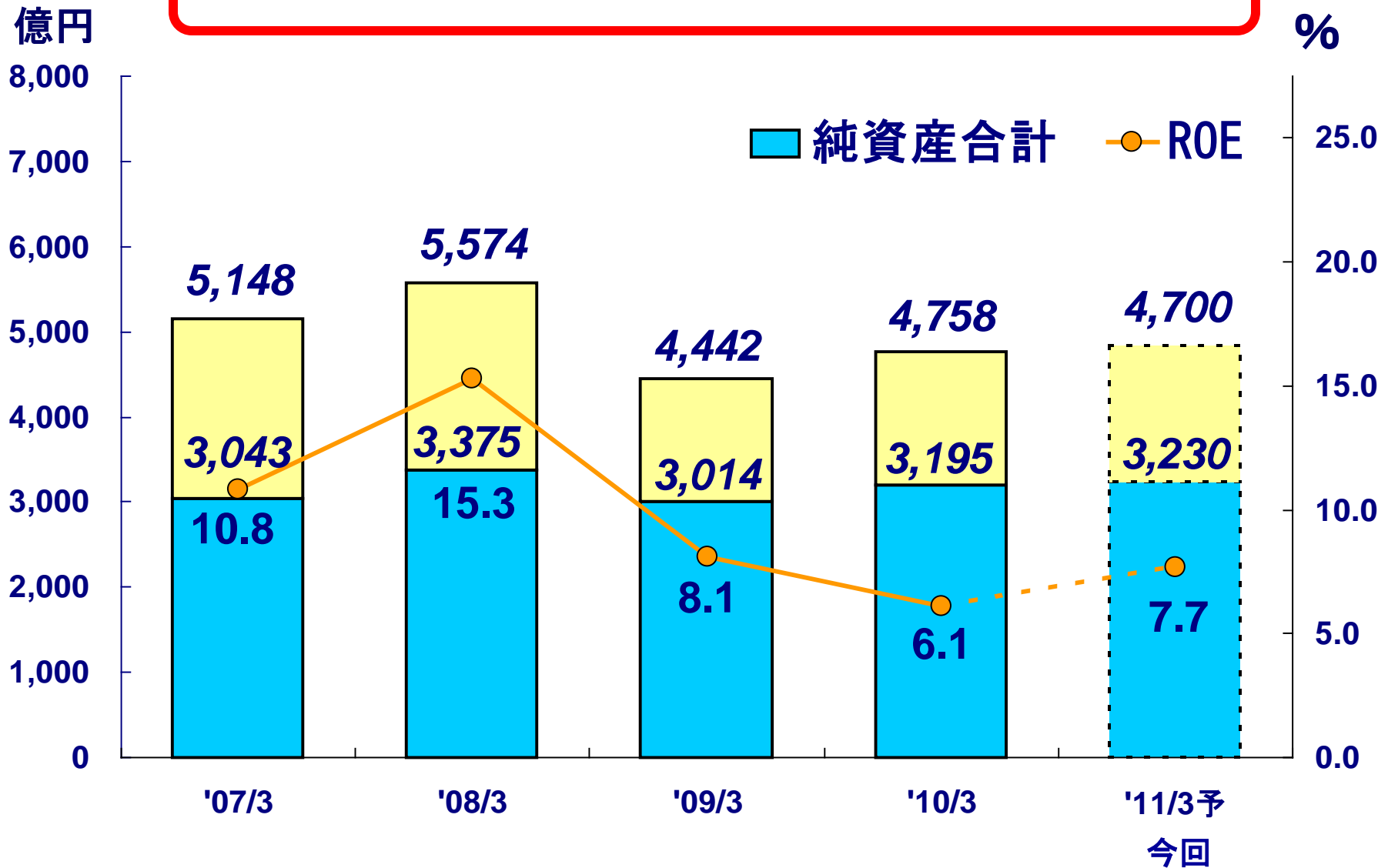
# 設備投資推移

億円



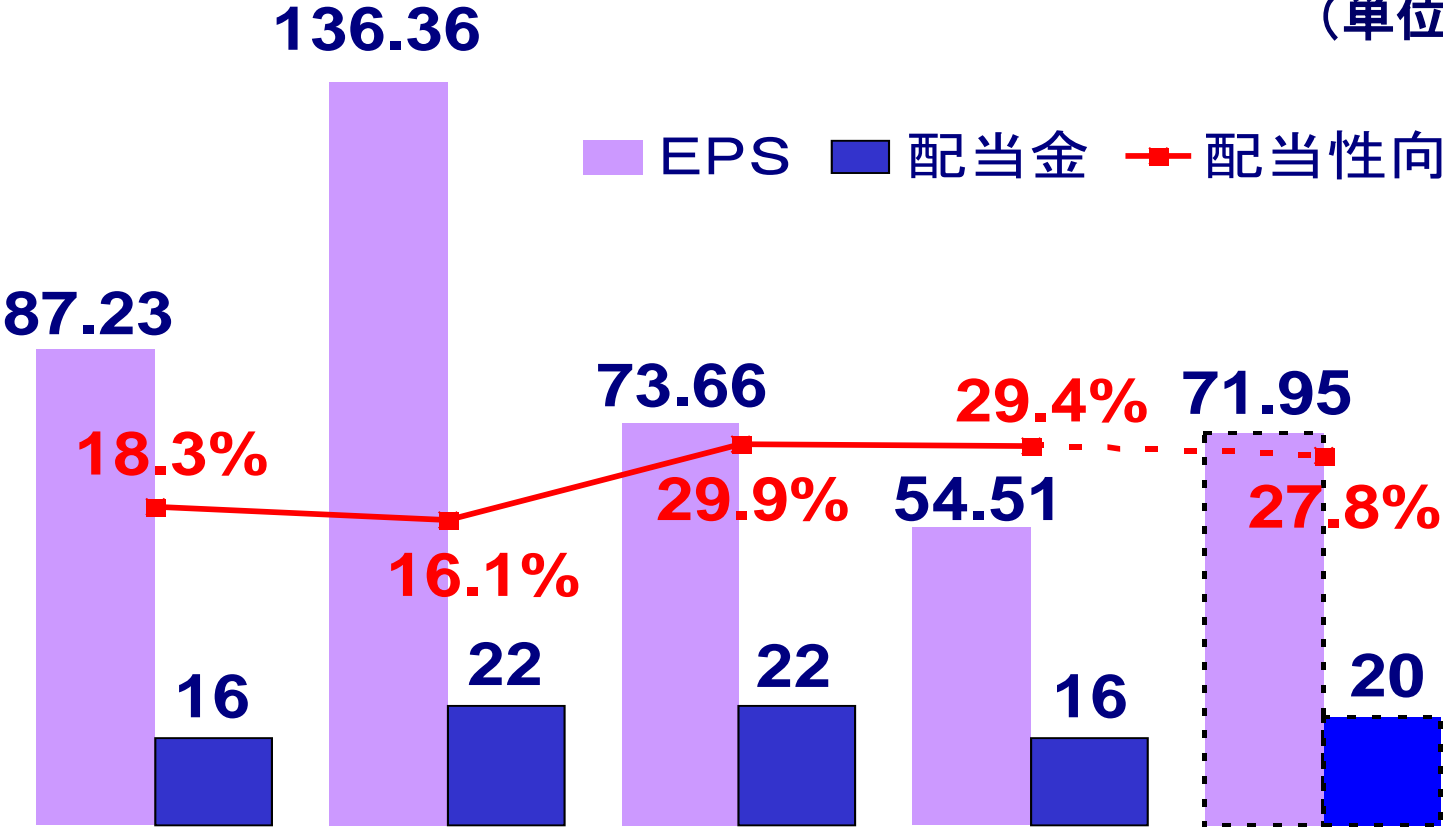


# 総資産 / ROE推移



# EPS / 配当

(単位:円)



'07/3

'08/3

'09/3

'10/3

'11/3予

発行済株式数 3.57億株

3.38億株

3.38億株

3.38億株

3.38億株

自己株式を  
除いた株式数 3.37億株

3.37億株

3.27億株

3.27億株

3.27億株

**この配布資料に記載されている業績目標及び数値等はいずれも、当社グループが現時点で入手可能な情報を基にした予想値であり、これらは経済環境、競争状況、需要動向などの不確実な要因の影響を受けます。**

**従いまして、実際の業績数値は、この配布資料に記載されている予想とは大きく異なる場合がありますことをご承知置きください。**

日本ガイシ株式会社

〒467-8530 名古屋市瑞穂区須田町2-56

IR窓口：財務部 開示グループ

Tel. (052) 872-7212 Fax. (052) 872-7160

E-mail: [ir-office@ngk.co.jp](mailto:ir-office@ngk.co.jp)

Homepage: <http://www.ngk.co.jp>